

令和6年度三重大学国際交流事業実施報告書（学内版）

1. 申請部局

学部・研究科名等：生物資源学研究科

事業担当者の職・氏名：准教授・淵上佑樹

内線電話番号：9491

電子メール：fuchigami@bio.mie-u.ac.jp

2. 事業の名称（20字以内、別に副題を付けても良い）

ムラワルマン大学との国際学生交流プログラム

3. 事業内容の別（該当するところにチェックを入れてください。）

教職員，学生の海外派遣（学会やシンポジウム等の出席は除く）

海外交流機関等からの教職員，学生の受け入れ

国際教育プログラムの開発や推進

その他

4. 事業の取組結果

(1) 事業概要（簡潔に事業全体の概要がわかるように記述してください）

本学生物資源学部と学部間協定を結んでいるインドネシアのムラワルマン大学森林学部から 2025 年 6 月に訪日した学生 12 名に対し、国際交流プログラムを実施した。主催は京都府立大学で本学は共催となる。約 2 週間のプログラムの一部を本学で担当し、本学学生との交流、三重県および近隣府県の林業・木材産業に関する施設の視察等を行った。

(2) 事業の背景・これまでの実績

2022 年から、インドネシアのムラワルマン大学と日本の三重大学、京都大学、京都府立大学の間で、森林科学を学ぶ学生の国際交流プログラムを実施している。プログラムは約 2 週間で、2 月には日本の学生がムラワルマン大学を訪問し、講義や学生交流、現地視察、体験実習などを行っている（主催：ムラワルマン大学）。反対に、6 月にはムラワルマン大学の学生が日本を訪問し、同様のプログラムを実施している。

(3) 事業実施結果

伝統的林業地（京都市右京区）、原木市場（三重県伊賀市）、山地緑化保全地（滋賀県大津市田上）等を視察した。最終日にはそれらの視察の成果を学生が報告し、その後ディスカッションを行った。



原木市場の視察



山地緑化保全地での植生調査

(4) 事業の意義

プログラムでは積極的に質問する姿や議論に参加する様子が見られた。6 月に開催した本プログラムの企画・実施には同年 2 月にムラワルマン大学が実施した現地プログラムの参加学生が関わっている。当該学生にとって本プログラムへの関与は、現地プログラムで得た学びを継続し深める効果がある。

(5) 事業の発展性

プログラムの中では植林活動も行っており、この面積は年々拡大している。また、この植林活動を継続発展させるためのプロジェクトも別途計画されている。

(6) 中期目標・中期計画における位置づけ

中期目標（8）、中期計画（8）-1

(7) その他

令和6年度三重大学国際交流事業実施報告書（一般公開：日本語版）

2025年6月に、生物資源学部と学部間協定を結んでいるインドネシアのムラワルマン大学森林学部から学生12名が三重大学を訪れました。日本の森林、林業、木材産業について学ぶために訪問した学生たちに対し、伝統的林業地での林業の視察、生産された木材の取引を行う原木市場の案内、荒廃した山地を保全している現場の調査などのプログラムを三重大学として提供しました。学生たちは非常に熱心に現場を視察し、活発な質疑応答が行われました。

ムラワルマン大学森林学部とは、国際学生交流プログラムを実施しており、毎年2月には生物資源学部の学生がムラワルマン大学のあるボルネオ島に行き、熱帯多雨林の保全・利用と修復について学んでいます。このプログラムの継続により、両大学の交流と学生の森林科学に対する理解が深まっています。



原木市場の視察



山地緑化保全地での植生調査

令和6年度三重大学国際交流事業実施報告書（一般公開：英語版）

In June 2025, 12 students from the Faculty of Forestry at Mulawarman University in Indonesia—with which the Faculty of Biological Resources has an inter-faculty agreement—visited Mie University. To help the students learn about Japan's forests, forestry, and timber industry, Mie University organized a program that included a field tour of traditional forestry areas, a guided visit to a log market where timber is traded, and a site survey of efforts to conserve degraded mountainous areas. The students observed the sites with great enthusiasm, and lively question-and-answer sessions took place.

Mie University operates an international student exchange program with the Faculty of Forestry at Mulawarman University. Every February, students from the Faculty of Biological Resources travel to Borneo, where Mulawarman University is located, to study the conservation, utilization, and restoration of tropical rainforests. Through the continuation of this program, exchanges between the two universities are deepening, and students' understanding of forest science is growing.



Visit to the Log Market



Vegetation Survey at a Mountain Afforestation and Conservation Site